



At the heart of the image

第148回  
**TopEye賞**

「エンターテイナー」

鈴木里美

(千葉県立柏南高等学校3年)

ガンバレ写真部!  
神奈川県立小田原高等学校  
「自由×写真=笑顔テンコ盛りっ!」

視想講座 VOL.242  
大橋 愛  
「自ら近づこうとする心」

斉藤式『TopEyeデジタル写真塾』その11  
「露出を調整してみよう!」

交流の輪を広げよう!  
みんなで作る!  
**FRIENDS EYE**

Nikon **News**



## 審査員 おおにし みつぐ

1952年東京・深川生まれ。「遠い夏」で第18回木村伊兵衛写真賞受賞。ニッコールクラブ顧問日本写真家協会会員、東京総合写真専門学校講師、武蔵野美術大学非常勤講師。



“「私らしい写真」が切り拓く、現在と未来” / 大西みつぐ

恥ずかしい話ですが、今回は、審査の途中写真を拝見するのが面白くて面白くて、「いいなあ、これいいなあ」を連発してしまいました。部活がどうあれ、先生がどのように言おうと、写真を撮ることを楽しみ、表現することの喜びを一枚にあるいは組写真に託そうとしている湧刺として自由な写真が数多くありました。「写真部らしい写真」ではなく、「私らしい写真」が増えていくことで、結果として写真部の活動は積極的なものになるはず。写真とはそうして個から社会へと「現在」を切り拓いていくメディアであるからです。今回のトップアイ賞も準トップアイ賞も、十分おじさん達のコンテストにおいても堂々と互角に戦えるだけの優れた作品です。いや、おじさん達は見習うべしともいえます。

## 応募にあたっての注意

応募用紙は最新のものを用意して必ず最新号に同封しているものを使ってください。記載内容が変わっていることがあります。撮影データの記入もお忘れなく!

作品サイズをしっかりと確認最近、規定サイズ(キャビネ・2L判以上四ツ切・A4判まで)以外の大きさで出品し、再応募となる人が増えてます。しっかりと確認してください。

## TopEye賞

「エンターテイナー」鈴木 里美

千葉県立柏南高等学校3年  
デジタル一眼レフカメラ 18-200mm  
Aオート(f/6.3) ISO800

「ジャズ、やるべ!」。なんだか映画「スウィングガールズ」を思い出してしまいます。イメージだけでなく、3枚の組写真の構成が実に見事です。単純に演奏しているシーンだけを撮影し並べてしまいたくなるどころ、カメラアングルを工夫し部分を切り取るなどして、「音」そのもののイメージを「聴かせよう」としています。これは映画でよく使われる「モンタージュ」の手法に近い効果があるように思えます。さらにそうした構成に耐えるだけの確かな技術力を感じます。ピントをどこに合わせるのか、どのように露出を決めていくのかといった基本的なところをしっかりと押さえ、正確なカメラ操作を行っています。音楽と写真、それぞれの表現する心がよく緊張感のもとに衝突しています。

表紙に大きく載ってるよ!!



## 準TopEye賞

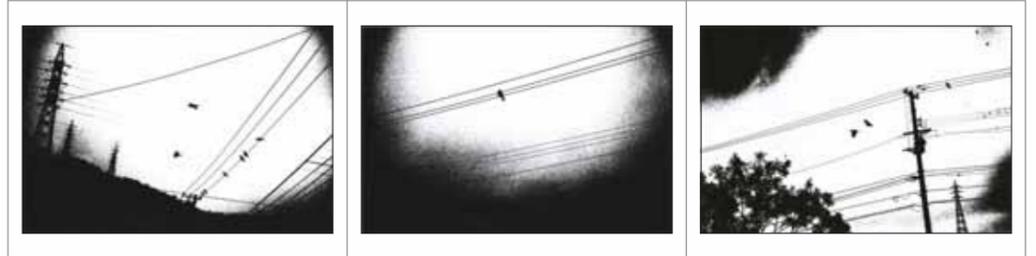
「水のすがた」奥濱 藍

沖縄県立南部工業高等学校2年  
デジタルコンパクトカメラ Aオート(f/3.2) ISO80

とても湧刺とした写真です。一体どのように撮ったのでしょうか。そのあたりは「企業秘密」にしておくのも手です。写真を見る私たちがいろいろ想像するというのも面白いものです。シャッター速度が速かったため、水のほとばしりがこんなにも造形的です。さらにこの巨大な足も大仏さんを思わせるほどの迫力です。これらはまさに写真の偶然性といったものが働いているのです。作者はきっと頭に描いた以上の写真が「写ってしまったこと喜び」を感じていると思います。それがいい。



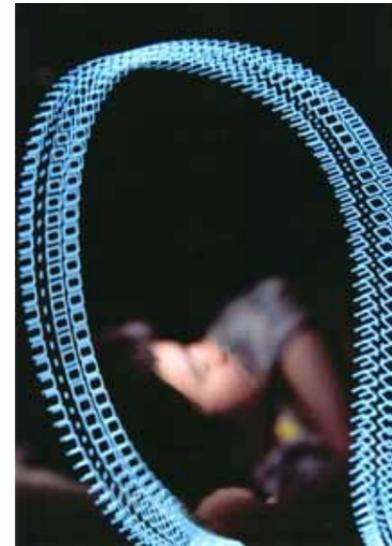
## 入選



「からす」湯本 千晴

徳島県立鳴門高等学校2年  
D1X AF35-70mm Pオート

ハイコントラストの作品自体は1970年頃に流行ったように記憶しています。したがって案外懐かしい「手法」です。しかし、この組写真がデジタルカメラとパソコンにより生み出されている点、あらたな今の時代の可能性も感じます。そして都会の空を傍若無人に飛び交うカラスたちのイメージがよく伝わってきます。乾いたような空気感や寂寞感が表現されています。



「睡眠時間」吉田 元貴

広島県立廿日市西高等学校  
デジタル一眼レフカメラ 18-50mm  
1/32秒 f/4.0 ISO400

なかなか手の込んだ作品です。携帯電話の時刻表示部分を使いその軌跡を描いて、実際に寝ている人の画像と重ねています。こうした斬新な発想はみなさんだけの特権とも思えます。せっかくビジュアル化したのですから、寝ている人の様子もある程度しっかりと描いてほしいですね。ここまでアウトフォーカスになくてもよかったと思います。でも面白いです!



「私のふるさと」福田 光

熊本県・八代白百合学園高等学校1年  
D40 AF-S DX 18-55mm  
Aオート(f/9) ISO400

ご自分の日常、身近な風景です。考え込まず、お造りせず、ストレートに撮った写真はこんなにも穏やかでやさしいイメージを放っています。そして「わたしもここにいるのだよ」と画面の隅々から小さな声が響いてくるようです。モノクロモードで撮影したのでしょうか、デジタルプリントもとても美しく、内容によくマッチする豊かなトーンになっています。

## 第148回 TopEye賞受賞 鈴木 里美さん

受賞のコトバをどうぞ!!

ずっと憧れていたTopEye賞。よもや自分が選ばれるとは思っていませんでした。本当に驚きました。そして同時に飛び上がるくらい喜びました。この写真は吹奏楽部の演奏会にお邪魔して撮らせて頂いたものです。まさにエンターテイナーとも言えるみんなのプロ意識の高さと、純粋に音楽を楽しむ気持ちがこの組写真には溢れんばかりに詰まっています。だからこそ、評価して頂けたことが何より嬉しく誇らしいです。これからも楽しむことを忘れず私らしい写真を撮りたいです! 本当にありがとうございました!!



## もうヒトイキDE入賞!! 願不同

- 「遠くへ」相澤澤一 茨城県立多賀高等学校2年
- 「My world」永山静香 千葉県立柏南高等学校2年
- 「ピラミッド」杉原達郎 鳥取県立境高等学校2年
- 「爽快」今井修平 長野県立丸子修学館高等学校2年
- 「反像の世界」新居直貴 徳島県立城北高等学校2年
- 「映え」土田智大 神奈川県・法政大学第二高等学校2年
- 「雪国美人」廣田真理 新潟県立十日町総合高等学校3年
- 「13年目の春」江川友美 大阪府立茨木工科高等学校2年

- 「安心してオヤスミ」大前真記 香川県立坂出高等学校1年
- 「愛融」渡邊恵理 千葉県・敬愛大学八日市場高等学校2年
- 「勝利のための威嚇」市川貴士 新潟県立松代高等学校2年
- 「見上げた輝く夜」大嶋千尋 埼玉県立芸術総合高等学校3年
- 「ジェットサマー」宮城愛梨 沖縄県立南部工業高等学校2年
- 「優泳～屋根より高く～」宮地怜佳 千葉県立柏高等学校3年
- 「笑うめがね」大山さくら 埼玉県立新座総合技術高等学校2年
- 「休日の楽しみ」原千映美 熊本県・八代白百合学園高等学校1年
- 「ある日、ある時」竹田隆太郎 山口県・大島商船高等専門学校3年
- 「喧騒を逃れて、喧騒の中へ」吉野由花 川崎市立川崎総合科学高等学校3年

次のページでは  
写真入りで  
紹介するYO!!



TOPEYE

デジタル一眼レフカメラ  
賞状



コンパクト

デジタルコンパクトカメラ  
賞状



入選  
佳作

ニコンオリジナル  
カメラバッグ、賞状  
ニコンオリジナル  
ポーチ、賞状

次回応募締切は

2008年9月10日  
(当日消印有効)

応募に関する注意事項は応募用紙を確認して!!

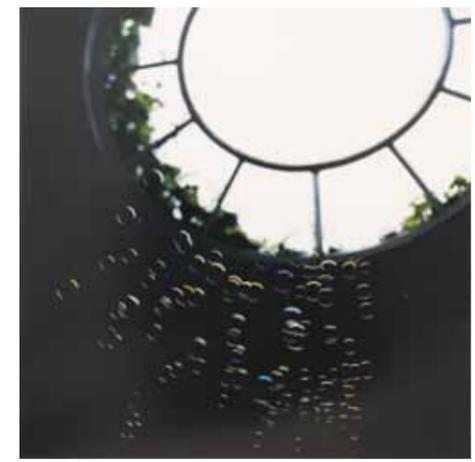
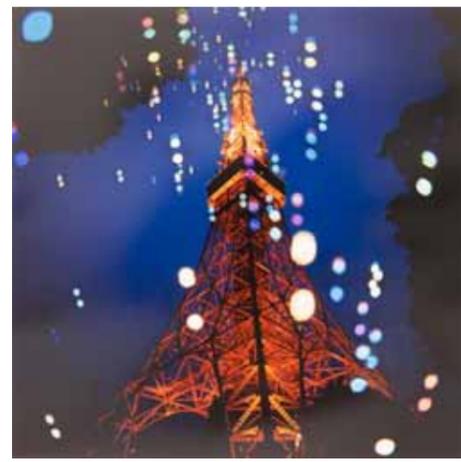
入賞作品はニコイメージングの  
サイトで掲載中!チェックしてみよう!

<http://www.nikon-image.com/jpn/enjoy/gallery/topeye/>

応募用紙はサイトからも  
ダウンロードできるよ

# 視想講座

VOL.242 大橋 愛  
自ら近づこうとする心



## 佳作

### 「漁労長」三瓶 博昭

埼玉栄高等学校3年  
デジタル一眼レフカメラ 28-105mm  
Aオート(f/9.0) ISO400

いい笑顔でポーズも決まっています。このくらいの年代のおじさんはとく硬くなってしまふものですが、きっと作者の声のかけ方がよかったのだと思います。それは大事な「技術」でもあります。背伸びをせずに、誠実に被写体に対応することで、レンズの前に素敵な「人間」がしっかり浮かび上がってくるのだということを信じてほしいと思っています。



### 「Voice to Heart」清水 北斗

埼玉県立新座総合技術高等学校3年  
D40X AF-S DX 18-55mm Pオート ISO200

実にいいタイトルですね。さやかな演出写真ではありますが、「わたしの声がどこまで届くのか」というみなさんの素朴な声を代弁するようなシンプルな写真で印象的です。糸電話の糸は、か細いけれど直接の震えが伝わるはず。左に長く伸びた白い糸が、画面の中でとても大きなイメージを与え、いい構成となっています。



### 「光の遊園地」朝内 拓雄

富山県立富山東高等学校3年  
D70 AF-S DX VR 18-200mm Sオート(1/1.3秒)

二人で本当に遊園地のコーヒークップにでも乗ったかのような、楽しくて、キラキラするイメージを感じます。さやかなデートくらいあって当然のみなさんたち。そこから生まれる美しい風景をこんなに自由に撮影できたことが大きな収穫といえます。できればもう少し周囲を見せてほしいかなと思います。

### 「たくらみ」與 愛美

鹿児島県立蒲生高等学校2年  
デジタル一眼レフカメラ  
18-55mm

これもいいタイトル。まさにに「たくらんでいる」ような表情の猫ちゃんです。この太々しさは、可愛いだけのペット写真を超えていく、新たな動物写真の息吹にも思えます。人間のすぐそばにいて、彼ら彼女たちはしっかり私たちが観察しているのかもかもしれません。撮影者も負けじと堂々と撮影したことでもいい緊張感が出ています。



### 「春に」飯島 奈津美

埼玉県立松伏高等学校3年  
デジタルコンパクトカメラ

まず普段気づかないところに目を向けたというのがいいですね。これはカメラを持っていけばその「行い」といえます。そのことで、見えてきたものがいくつかあります。花や葉っぱの形はもちろんのこと、植物の生命力そのものも。そして、こんな世界に「私もまたいるのだ」と納得したことでしょう。カメラは私たちに貴重な「証」を見せてくれるようです。



何かを創る人になりたかったんです、高校時代から。いろいろな道を考えた末、縁があって東京総合写真専門学校へ進みました。

学校は、みんなが写真作家をめざすような雰囲気でしたが、私は割合のんびりしていたと思います。真剣に写真に取り組み始めたのも入学から四年目のことでしたから(笑)。それに写真一本で生活するつもりはなかった。だから、卒業後は会社員や家業の手伝いをしながら、自分の作品を撮っていました。

それがあある公募展をきっかけに、撮影の依頼を頂くようになりました。そこから繋がり、今では色々な分野の写真に取り組んでいます。映画や広告、雑誌。それぞれ視点や手法はまるで違う。映画は物語の空気感を一枚に込めて撮るけれど、作品は一から十まで自分の

世界を創りあげるといった風に。でも、違うからこそ面白い。商業写真で学んだ技術が作品の幅を広げたり、各々が響き合うんですよ。一つひとつの撮影が面白くて仕方ありません。

もちろん、今までに迷い悩むこともありました。そんな中でも、ずっと心がけてきたことがあって。それは“自分から動くこと”。聞きに行く、会いに行く。人でも、絵でも、音楽でも。生の良さって必ずあるんです。生に触れ、どんどん自分の引き出しに入れる。たまにキャパシティを超えてフリーズしますけど(笑)。でも、何より自分が楽しい。世の中、こんなにたくさんの方がいるし、情報もたくさん溢れています。待っていたって、何も入ってこない。自分にできること、好きなことは、自ら探さなきゃ。そう心に刻んでいるんですよ。

# 大橋 愛

## Profile

1974年神奈川県生まれ。東京総合写真専門学校卒業。98年新しい写真家登場シリーズ新人賞、03年長野信濃毎日新聞デザイン大賞、平間至賞大賞受賞。幻想的な作風が注目を集め多分野で活躍。06年に手がけた映画『ハチミツとクローバー』ポスターも話題となった。代表作『long daqui 遠く離れて』など。



大橋さんの作品が表紙を飾る  
桜庭一樹さん著『荒野』好評発売中!

桜庭一樹『荒野』  
◀(文藝春秋社 税込1,995円)

POINT TO NOTE

### 「くれ〜ん」田辺 展彬

大阪市立都島工業高等学校2年

空を覆うクレーンを題材にしたのはとてもいい。できれば万華鏡のようなイメージで構成してほしいかな。多少カメラを傾けてもいいですから、ファインダーの中でもっと遊んでみたいかながらうか。



### 「生命の再生へ」堆 誉幸

東京都・正則高等学校2年

フィルムとパライタ印画紙による造形感覚が要求されるモノクローム作品。まずまずの描写ではありますが、できればもう少し若々しい被写体を選んでいただきたいと思います。



# ガンバレ写真部!!

そろそろ梅雨が気になる季節がやってきました。雨二モ負ケズ、風二モ負ケズ、撮影に励む全国写真部のみんなに向けておくる「ガンバレ写真部」。今回は梅雨空さえも楽しんでしまいそうな愉快な小田原高等学校写真部をご紹介します。肩の力を抜いてイイ味を醸し出している同部の活動、どうぞご覧ください!!

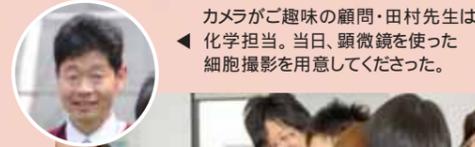
## 神奈川県立小田原高等学校 自由×写真=笑顔テンコ盛りっ!



小田原フォトレンジャー参上!

(前正面から時計回りに) 3年生 佐藤さん、市村くん、青木さん、水野さん、顧問の田村先生、偶然通りかかった諸岡校長先生、1年生 野村くん、秋山くん、有賀くん、3年生 保坂くんもう一人の部員 猪俣さんは残念ながら欠席。

部員：9名 / 3年生6名、1年生3名  
活動：学校の文化祭で作品展示、各自で撮影など  
カメラ：個人所有のデジタルカメラやフィルムカメラ  
収入：学校から年間9千円(昨年は8千円)。部費徴収はなし。プリント代は基本的に各自負担。  
支出：支出:文化祭展示費用・プリント代など



カメラがご趣味の顧問・田村先生は化学担当。当日、顕微鏡を使った細胞撮影を用意してくださった。



顕微鏡にカメラを装着。初めての体験にワクワク。



ムラサキツメクサの細胞をバッチリ撮影。

撮影:田村先生

### 自由と自主性がつくる オダワラ式写真生活

“ルールなし” “活動日も限定なし”と、なんとも自由な小田原高校写真部。各自で撮影し、アジトの暗室に写真を持ち寄って喋るのが日常の活動。おバカ写真にみんなで笑ったり、友だちの写真を観て刺激をうけたり。とてもおらかな写真生活。でも、そうするうちに「幽霊部員になるつもりだった(笑)」という人にも、いつのまにか「写真LOVEゴコロ」が芽生えるらしい。「写真を楽しむ」というイチバン重要な点が自然に身につくオダワラ式、侮れません! それと忘れちゃならないのが自主性。今年には部員たちが自ら生徒会に志願し、文化祭カメラマンの大役を果たした。ムクムクと育っている自主性。恐れ入ります!



撮影:青木さん

撮影とあらば、草ムラにも侵入しちゃいます! ...アレ?ドコにいます??



撮影:秋山くん  
カメラを持つと“よく見るモード”ON。見なれた街灯のキュートな顔を発見。

部長の佐藤さん。みんなが太鼓判を押す、写真達者さんです。



### 個性的な面々が集結 イチバンの魅力は…??

部員のほとんどは兼部中or兼部経験アリ。水泳・テニス・軽音・フットサル・バドミントンと輝かしい二股(?)歴... なーんで書く? 「自主性に兼部? アツい人たち!」と思うかもだけど、ちょっとちがう。「楽しから兼部してるだけナ〜」とキミも感ぜ口。この雰囲気イイな。個性的な人ばかりなのに仲が良く、笑いも絶えない。カメラを持ってバズイズイ踏み込んで撮影したり、おもしろ写真に挑戦したり。そんな姿を見て、わかった! 部のイチバンの魅力は“面白いことを積極的に探す”ってこと、だな。楽しいことを待つんじゃなく、近づいていくんですよ、彼らは。読者のみなさん、この姿勢、見習って損はないですよ〜。



笑顔、ハッケン!

### デジタル一眼レフほしい! 写真熱がメラメラ

部所有のカメラはなく、普段は主に個人所有のデジタルコンパクトカメラで撮影している。だから、撮影体験用の二コンデジタル一眼レフカメラD80を渡すと目がキラキラ。フィルム一眼レフを持っている人もいるが、ほとんどが一眼レフ初体験。首からカメラをさげるとお互いを見て思わずニマリ。「なんかプロっぽい」「モチベーションあがる〜」と言いながら撮影に没頭。結果、わずか1時間で合計700枚撮影! 撮ったね〜。感想を聞いてみると「部に一台、ぜひほしい!」「でも、部費で買うのは難しいな〜」とのこと。みなさん、フオフオサロンのTopEye賞(年4回)&年間グランプリの副賞はデジタル一眼レフですよ。部一丸となって目指してみたいかがですか?



1年生トリアは入部したばかり。カメラを持つ姿、なかなかサマになってます。

### 特別公開! オダワラ式写真展

写真を自由を楽しむ小田原写真部の面々。彼らの魅力は見たほうがきっと早い!! ってワケで、取材日に撮ったおもしろ写真を一部発表。ね、楽しそうでしょ? もちろんマジメ写真もうまいんだよ〜。

スクープ! 「女が男を殴る瞬間」もちろんヤラセ。だよな??



撮影:水野さん  
アイタタタッ。謎の巨大ハンドが襲ってきた!



撮影:青木さん  
不思議な世界へと消えていく友達。行かないで(泣)。



アールよっど。ジャンプ中もしっかり笑顔。



「両手に美女二人♡」と調子にのってたら...二人からキック! 人生甘くないっ。



### 感性の向上に力を添えるサポートを

神奈川県立高等学校文化連盟写真部会理事 黒川正彦

私たち写真専門部会は1974年に設立の県高等学校写真連盟をスタートとして、県下高校生の写真活動をサポートしてきました。主な活動は年3回の写真コンテストでの腕試しと写真を勉強する機会として写真家を招いての講演会と研修会を開催しています。講演会は最近ではハービー山口先生、田村彰英先生、北井一夫先生が講演をしてくださり、写真部員諸君は大いに刺激を受けていました。研修会は年3回あり白

黒写真の撮影技術と暗室技術向上を主眼においたものと、一昨年からデジタル写真を主眼においた研修会を開催しています。私たち写真専門部会はこれからも高校生の感性の向上に力を添えていきたいと願っています。



平成19年度 神奈川県立高等学校総合文化祭の様子



斉藤式 Top Eye  
デジタル写真塾 その11

# 露出を

## Eye:

ウェーン。先生、大変！カメラが壊れちゃった。コレの間撮った写真なんだけど、こっちは暗いし、こっちは明るいし。自分の目で見たとおりに写らないの～。

## サイトウ先生:

またまた慌てているね。大丈夫、故障じゃないから安心して。これはね「露出」ってのを調整すれば解決するんだよ。コツをおぼえれば簡単なことだから、露出の調整方法について勉強しようか。



まずは勉強

## 露出のキホン

写真の勉強をしていると「露出」って言葉はよく聞くよね。もちろん知っている人も多いと思うんだけど、ここでもう一度基本を押さえておこう!

### 露出とは?

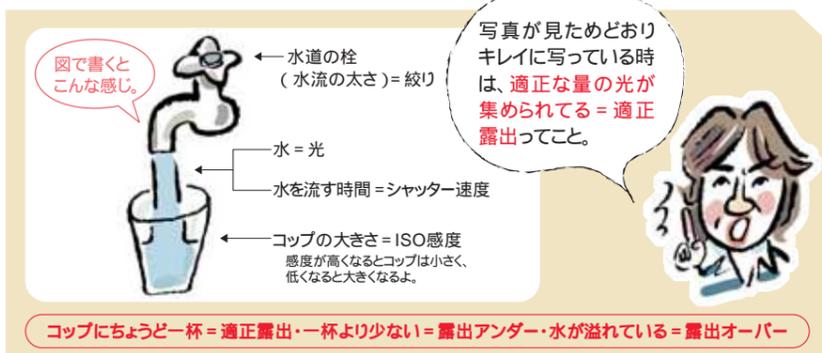
簡単にいうと、

**露出 = 写真に集める光の量。**

この露出っていうのは、

**シャッター速度** **絞り値** **ISO感度**

を設定して決めるんだ。



### 自動露出機能が露出を決定

露出なんて考えたことない人も多いよね。それは、今のカメラには撮影時に光がどれくらいあるかを測って、自動で適正露出を決定する機能(自動露出機能)がついているから。難しく考えなくてもキレイに写真が撮れるのはこの機能のおかげなんだよ。

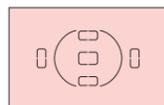
自動露出モードはいろいろある。効果を考えて使いこなそうね。

<b>A (絞り優先オート)</b>	絞り値を固定すると、シャッター速度は自動的に選択。絞り値設定により写真の奥行き感を効果的に演出できるよ。
<b>S (シャッター速度優先オート)</b>	シャッター速度を決めると、絞りをカメラが自動的に選択。動きの速い被写体を撮影するときや動きを表現したいときに最適。
<b>P (プログラムオート)</b>	絞り値とシャッター速度の組み合わせを光量に応じて自動的に選択。スポーツシーンなどシャッターチャンスを逃さない撮影にピッタリ。
各種イメージプログラムオート	ポートレート・風景・クローズアップ・スポーツ・夜景など撮影シーンに合わせた絞り値とシャッター速度を自動で選択してくれるよ。

### 光を測定する方法

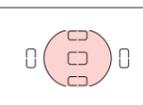
自動露出モードは、カメラが光を測って露出を決定する。その時、ファインダー内のどの部分を基準に測光するか選べるんだ。マルチパターン測光がスタンダード。

#### マルチパターン測光



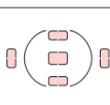
ファインダーの画面を1005や数百に分けて測光。各測光データをカメラが演算処理し適正露出を決定。

#### 中央部重点測光



ファインダーの画面中央を重点的に測光して適正露出を決定。

#### スポット測光



一部だけ(ほぼAFスポット)を測光して適正露出を決定。狙った部分の露出を合わせられる。



# 調整してみよう!

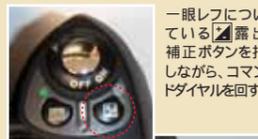
早いもので夏休みまで約1カ月。海や山に出かけて撮影する計画を立てている人も多いんじゃないかな? 我らがEyeちゃんはどんな夏を過ごすのかな...なんて考えてたら、ちょうどEyeちゃんが遊びにやってきたよ。ウワッ! 作品の自慢にきたのかと思えば、な、な、涙を流してる!! いつも強気なEyeちゃんが泣くなで、どんな事態が勃発したのやら...。講師 / 斉藤勝則

ココが大切!

## 露出補正に挑戦しようっ

通常は自動露出にまかせればOK。だけど、状況によっては暗くor明るく写る。カメラが決めた露出に対し、「暗いから集める光を多くしよう」「明るすぎるから少なくする」と光の量を調整してあげること、それが露出補正だよ。全体の明るさを調整したり、狙ったポイントの露出を調整するのにトライしてみてね。

### 露出補正の操作法

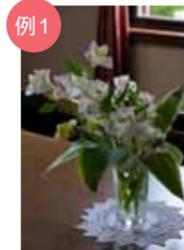


一眼レフについている露出補正ボタンを押しながら、コマンドダイヤルを回す。



### いざ実践! Eyeちゃんの画像で露出補正効果を見よう。

例1



補正なし  
窓から入る光を明るすぎるとカメラが感知。露出は少ななくてイイと判断したんだ。

明るくするため  
+側に露出補正



露出補正 +0.5  
写真の雰囲気が変わったね。

上は暗すぎ、下は明るすぎ...  
うまくいきますかね??



露出補正 +1.0  
画像全体がさらに明るくなった。

目で見た明るさと同じだね!

明るくする時も暗くする時も、少しずつ補正するのがポイント。思ったおりの明るさになる補正值を探そう!



### ちなみに...

ニコンの画像調整ソフト-CaptureNXには、「D-ライティング」という機能があるんだ。撮影後に逆光で暗くなってしまった被写体を明るくしたり、背景が暗くなってしまった画像を明るくできるスグレ機能! また、撮影の段階で調整する「アクティブD-ライティング」という機能を持ったカメラ(D60・D300・D3)もあるよ。

例2



補正なし  
背景の緑をカメラが暗いと感知し、光をたくさん集めようと考えたんだ。

暗くするため  
-側に露出補正



露出補正 -0.5  
背景が暗くなりバラが強調された。Eyeちゃんが見たのはこのバラの色が良かったね。

そうそうこの色!



なるほど!  
これで、思ったおりの写真が撮れるわっ。

パンダ犬、その露出じゃないよ...

露出補正をマスターして、ちょっと味つけすれば、写真の質がグーンと上がるよ。

さて、次回のテーマは

## ライティング

光を写真にうまく活かす方法を勉強します。

# みんなで作る! FRIEND'S EYE

フレンズアイは、みんなに役立つ情報を紹介するコーナーです。投稿も熱烈大歓迎! 写真展の告知に、部活動の自慢・相談。「この写真集、とにかくイイから見て(興奮)!!」なんて報告もOKです。この場を利用して全国に情報をガンガン発信しちゃってください。たくさんの投稿、お待ちしております。

## わたしたちの写真講座

### 第4回「TopEye出張デジタル写真塾」in福岡

トップアイが機材をもってみんなの街を訪問する「TopEye出張デジタル写真塾」。5月24日、第4回を高文連・写真専門部会常任理事 下川孝幸先生のご依頼により福岡で開催しました。会場の九州産業大学には福岡・長崎の写真部員と先生方、そのほか関係者を含め57名が集合。まずは「デジタル写真基礎講座」からスタートです。ニコンフォトコンサルタント芳賀健二講師によるレクチャーは初心者にもとてもわかりやすい内容。お勉強後は前半のクライマックス、デジタル一眼レフ撮影体験! 貸し出されたD80を手にワクワクしながら、元気いっぱい撮影しました。

午後は画像調整法を簡単に習った後、エプソン販売(株)の三浦 央講師・野

原ちひろ講師によるデジタルプリント講座。レクチャー後、撮りためたホヤホヤ画像を実際にプリントしてみます。キレイに速くプリントされる様子に大盛り上がり。「パソコンで見るより画像を、印刷すると10倍楽しい!!」なんてコメントもアチコチで聞かれました。続いては下川先生が招かれた毎日新聞写真記者・野田 武さんの講演。報道の第一線で活躍する野田さんのお話に興味深く耳を傾けます。そして最後に九州産業大の丸尾先生らに作品を講評していただき、すべての予定が終了。朝から夕方まで写真漬けでしたが、楽しみながら学んでもらえたようでした。5月25日付の毎日新聞(福岡版)でも紹介されたので興味がある人は新聞も探してみてくださいね。

協賛:エプソン販売(株)  
協力:九州産業大学



## 写真漬けの一日、大公開!

### 参加校(順不同)

<福岡県>		<長崎県>
県立八幡高等学校	福岡大学付属大濠高等学校	聖和女子学院高等学校
福岡市立福翔高等学校	福岡魁誠高等学校	県立長崎西高等学校
西南学院高等学校	福岡女学院高等学校	活水高等学校
県立筑紫中央高等学校	筑陽学園高等学校	環浦高等学校

AM10:10 ~ 11:30

### デジタル写真基礎講座 &カメラ操作法説明



デジタル写真の基本がわかれば、早速カメラを操作。

AM11:30 ~ PM0:40

### 撮影体験&ランチ



ナイスショットを狙います。やっぱり撮影タイムがイチャイチャ好き!

PM0:50 ~ 1:20

### 画像調整講座



ニコン画像処理ソフト「Capture NX」を使い画像調整にチョコッと挑戦。

PM1:25 ~ 3:20

### デジタルプリント講座&実践



撮ったばかりの作品をプリント。形になるとやっぱりうれしい。

PM3:30 ~ 4:00

### 講演「報道の現状」

毎日新聞写真記者の野田武さんの臨場感あふれるお話をうかがいました。

PM4:00 ~ 5:00

### 写真講評&質疑応答

それぞれのイチオシ写真を提出し講師の先生方から講評をいただき一日が終了。お疲れさまでした!

とっても勉強になりました。これからの撮影に役立ちそうです!



## 投稿お待ちしてます!

学校の自慢や写真展の告知、カメラについての悩みなど、どんなテーマでもOKです! 以下の項目を明記して編集部までお送りください。

コーナー名 写真キャプションまたはコメント 学校名  
とクラブ名 あなたの住所 氏名 電話番号 使用  
可能なメールアドレス トップアイの感想・要望 など

ご応募いただいた方の個人情報を他の目的で使用することはありません。

宛 〒104-0045  
先 東京都中央区築地1-9-2 ISETSUNEビル4F  
(株)アドパライズ TopEye編集部宛  
FAX (03) 5148-0566

mail address topeye@nikonoa.net

掲載者には、  
素敵な記念品  
をプレゼント!

## わたしたちの写真展

### 「2007年TopEyeフォトサロン入賞作品展」in大阪

たくさん来てくれて、おおきに~

新宿ニコンサロンをスタートに全国を巡っている「2007年TopEyeフォトサロン入賞作品展」。5月22日から28日は、オープンしたばかりのニコンサロンbis大阪で展示しました。ピカピカの会場にも負けなほどキラキラと輝く入賞作品たちは、存在感十分。大阪の写真ファンをすっかり魅了し、たくさんの人が作品を観てくれました。今後も全国各地で順次展示をしていきますので、近くの会場で作品の輝きを実際にご覧ください。みなさんのご来場、お待ちしております!

安斎拓真さん「出航」  
...2007年2-3月号TopEye賞



高塚梨那さん「過去」  
...2007年6-9月号TopEye賞



### 展示作品がTVで放映されました!

ニコンサロンbis大阪とニコンプラザ大阪の様子が、5月24日のテレビ番組「ポップ! ステップ! シャンプー」(朝日放送)で放映されました。その際、TopEye入賞作品もしっかり映っていましたよ! 関西地方のみならず、みてくれましたか?



### 日程

休館日は会期中のものです。

福岡: 福岡サービスセンター 7/14~7/31 (TEL 092-415-6350 土・日・祝日休み)  
群馬: 全国高等学校総合文化祭/高崎シティギャラリー 8/6~8/8 (休みなし)  
愛知: 名古屋サービスセンター 9/16~9/30 (TEL 052-954-0122 土・日休み)  
北海道: 札幌サービスセンター 12/1~12/29 (TEL 011-717-5781 土・日・祝日休み)  
前号でご案内した開催日程に、大阪サービスセンターでの開催が入っておりましたが、都合により中止となりました。ご了承ください。

## NEWS-1 フォトサロン写真展も登場! 「全国高総文祭ぐんま'08」

8月、北京オリンピックに負けぬアツツイイベントが開かれます。それは全国高等学校総合文化祭! 文化活動に取り組む高校生たちが一同に会し大会を開く、年に一度のビッグイベントです。今年の会場は群馬。写真部はもちろん、ありとあらゆる文化部のみんなが集結し、各会場で日ごろの活動の成果を発表します。お近くのみならず、そして全国のみならず。この夏、群馬へ足を運んでみませんか?

期間: 8月6日(水)~8月10日(日)  
会場: 群馬県内の各会場  
URL: <http://www.gunmasoubun.com/>  
詳しくはホームページでご確認ください。

### 「2007年TopEyeフォトサロン入賞作品展」も要チェック

8月6日~8日、写真部会場には特別にニコンブースが登場します。「2007年TopEyeフォトサロン入賞作品展」も展示するので、のぞいてみてください。



昨年、島根で開催された第31回全国高等学校総合文化祭の様子。

## NEWS-3 大西先生の講評会が開かれます!

朗報です! 7月に東京総合写真専門学校で行われる夏の公開写真講座で、フォトサロン審査員でおなじみの大西先生による写真講評会が開催されます。参加者が持参した作品をその場で大西先生が講評してください。とっても豪華な内容。この機会を逃さず、作品をもってぜひ参加してください。会場ではフォトサロンについてのお話もさせていただきますよ。また、東京総合写真専門学校は大西先生はじめ多数の写真家を輩出する名門校。同講座では写真家による撮影実習や専任教員による暗室実習なども実施しますので、こちらもどうぞお見逃しなく!

参加をご希望の方は下記お問い合わせまでご連絡下さい。

日時: 7月26日(土)・27日(日) 10時~16時  
大西先生の写真講評会は27日13時~16時開催です。  
場所: 東京総合写真専門学校  
(横浜市港北区箕輪町2-2-32)  
参加費: 無料  
お問い合わせ: 東京総合写真専門学校事務局  
TEL: 045-563-3077  
FAX: 0120-06-3077  
Eメール: [info@top.ac.jp](mailto:info@top.ac.jp)



先生から直接講評してもらえる絶好の機会です。

## 「フォトエッセイ集」好評発売中

大西先生の最新著作『東京手帖 叙情カメラ歳時記』が好評発売中です。先生が東京の街を歩きながら撮影した「ほのぼのの写真」と心に響くエッセイ47編を掲載。「たった一枚の写真から生まれる心の豊かさ」など「写真」をテーマに語るコラムは、心がほんわかと温かくなります。本には先生の愛機ニコンスや45ミリレンズなども登場。先生の息づかいが伝わるような名著です。ぜひお読みください。

『東京手帖 叙情カメラ歳時記』  
大西みつぐ  
(権出版社 A5版 208ページ 税込1,575円)



## NEWS-2 高文連&JPSが先生に向けて開催「写真講習会」を開催

全国高等学校文化連盟とJPS(日本写真家協会)が共催し、写真部顧問の先生方を対象にした「デジタル写真講習会」を開催します。講習会の様子は後日お伝えするので、お楽しみに!

### 日程・会場

8月4日 愛知県立愛知商業高等学校  
8月29日 千葉県総合文化センター



昨年の夏、大盛況だった講習会。

## Capture NX2 登場



イメージどおりの画像がすばやく仕上がる直感的操作でストレスを感じない画像編集ソフト  
価格:オープンプライス

6/20  
発売予定

## デジタル一眼レフカメラD3 「カメラグランプリ2008大賞」 「あなたが選ぶベストカメラ大賞」



ニコンデジタル一眼レフカメラD3が「カメラグランプリ2008大賞」に輝きました。同賞は前年度に国内で新発売された機種を同グランプリ委員会が審査し、最も優れたカメラに与えるもの。この栄冠にニコンカメラが輝くのは1984年賞創設時のニコンFA以来6度目という快挙です。さらにD3はカメラグランプリ25周年を記念し新創設された「あなたが選ぶベストカメラ大賞」(一般ユーザーの投票で決定)も同時受賞しました。



## COOLPIX好評発売中!

COOLPIX P80



4/25  
新発売

ブラック

COOLPIX S52 | S52c

S52c  
ベージュゴールド



4/25  
新発売

4/25  
新発売

5/16  
新発売



S52c  
コーラルピンク  
S52c  
パープルシュブラック

## 「TIPAヨーロッパ・フォト・アンド・イメージングアワード2008」各賞受賞!

ニコンの3製品が、国際的に権威ある「TIPAヨーロッパ・フォト・アンド・イメージング・アワード2008」各賞を受賞しました。各受賞は以下のとおりです。これからもこれらの受賞を胸に、世界に誇れる製品の開発に努めます。

### デジタル一眼レフカメラ D3

「TIPAベストプロフェッショナルデジタル一眼レフカメラ2008」

### デジタル一眼レフカメラ D300

「TIPAベストエキスパートデジタル一眼レフカメラ2008」

### レンズ AF-S NIKKOR 14-24mm F2.8G ED

「TIPAベストプロフェッショナルレンズ2008」



D3



D300



AF-S NIKKOR  
14-24mm F2.8G ED



## Nikon Salon Information <http://www.nikon-image.com/jpn/activity/salon/>

### 銀座ニコンサロン (03) 5537-1469 10:00 ~ 19:00 (最終日は16:00)

浜昇「VACANT LAND 1989」 6/11 ~ 6/24  
平カズオ「フリュッセル 欧州の十字路の街で」 6/25 ~ 7/8  
ERIC「中国好運(Good Luck China)」 7/9 ~ 7/22  
倉茂義隆「ふるさと栃尾の日々」 7/23 ~ 8/5  
Russel Scott Peagler「Dear Passengers 敬愛なる乗客の皆様へ」 8/6 ~ 8/19 (8/9・10休館)  
笹岡啓子「PARK CITY」 8/20 ~ 9/2  
渡邊博史「Ideology in Paradise」 9/3 ~ 9/16  
大沼英樹「沖縄語(うちなあくち)」 9/17 ~ 9/30  
石川直樹「Mt.FUJI」 10/1 ~ 10/14  
染谷 學「温泉の町」 10/15 ~ 10/28

### 新宿ニコンサロン (03) 3344-0565 10:00 ~ 19:00 (最終日は16:00)

村上 誠「東野 azumano(産土・III)」 6/10 ~ 6/23  
Juna21 大竹雅仁「Transmigration ペナレスにて」 6/24 ~ 6/30  
小林正文「12才 卒業そして3年目の再会へ」 7/1 ~ 7/7  
大門直樹「海中快晴」 7/8 ~ 7/14  
山下忠志「さよなら日本」 7/15 ~ 7/28  
Juna21 岡部 文「天晴つばめ」 7/29 ~ 8/4  
全日本写真連盟「全日本写真展2008」 8/5 ~ 8/11  
岡 寿克「消息」 8/12 ~ 8/25 (8/17・18休館)  
Juna21 Stephan Rapke「PANORAMIX」・長島一剛「間」 8/26 ~ 9/1  
山内道雄「TOKYO(仮題)」 9/2 ~ 9/15  
奥山淳志「明日をつくる人」 9/16 ~ 9/29  
Juna21 John Sypal「Gaijin Like Me」 9/30 ~ 10/6  
山崎節男「海のセラピー2」 10/7 ~ 10/20

### ニコンサロンbis (03) 3344-0565 10:00 ~ 19:00 (最終日は16:00)

ニッコールクラブ江戸川支部「私の好きな場所「人・自然」」 6/10 ~ 6/16  
長島敬春「水中スナップ 白化するサンゴ礁」 6/17 ~ 6/23  
Juna21 内倉真一郎「Parasite」 6/24 ~ 6/30  
中山賢治「湘南」 7/1 ~ 7/7  
山田 勲「私景祝島」 7/8 ~ 7/14  
生田利秋「くる〜と 屋代島・倉橋島」 7/15 ~ 7/21  
山田 昇「秩父・自然と共に生きる人々」 7/22 ~ 7/28  
Juna21 題府基之「FAMILY」 7/29 ~ 8/4  
芳賀健二「落花流水」 8/5 ~ 8/16  
(8/17・18休館)

全国高等学校文化連盟「第32回全国高等学校総合文化祭  
写真展 優秀作品展」 8/19 ~ 8/25  
Juna21 長島一剛「間」 8/26 ~ 9/1  
佐藤昭一「見知らぬ時間〜素顔の風景」 9/2 ~ 9/8  
ニッコールクラブ銀座支部「有楽町」 9/9 ~ 9/15  
榎本正好「美瑛印象」 9/16 ~ 9/22  
グループ13+1「シルクロードへ〜14人の眼〜」 9/23 ~ 9/29  
Juna21 西岡真子「愛のかけ橋〜大仏様の手の上にあどすれば〜」 9/30 ~ 10/6  
ニッコールクラブナイチャー支部「自然傑作 第6回展」 10/7 ~ 10/13  
未定 10/14 ~ 10/20

### 大阪ニコンサロン (06) 6348-9698 11:00 ~ 19:00 (最終日は15:00)

平数兼七「山羊の肺 沖縄1968 - 2005年」 6/12 ~ 6/25  
第27回土門拳賞受賞作品展 土田ヒロミ・土田ヒロミのニッポン」 6/26 ~ 7/9  
寺田篤正「図鑑II 第二東名工事現場2001 ~ 2007」 7/10 ~ 7/16  
小栗昌子「トオスツップ」 7/17 ~ 7/23  
薛田恵理「視覚の収束」 7/24 ~ 7/30  
Juna21 越間有紀子「Fine, occasionally Sandstorm 「晴れときどき

砂嵐」・砥上 淳「食を摂る〜弁当配達員の記録〜」・松井一泰「カン  
トリーマアク」・任在弘「終わらない戦争の悲劇」 7/31 ~ 8/6  
ERIC「中国好運(Good Luck China)」 8/7 ~ 8/13  
広瀬美紀「Requiem 東京大空襲」 8/14 ~ 8/27 (8/16・17休館)  
浜昇「VACANT LAND 1989」 8/28 ~ 9/10  
平カズオ「フリュッセル 欧州の十字路の街で」 9/11 ~ 9/17  
笹岡啓子「PARK CITY」 9/18 ~ 10/1  
Juna21 大竹雅仁「Transmigration ペナレスにて」・内倉真一郎  
「Prasite」・岡部 文「天晴つばめ」・題府基之「FAMILY」 10/2 ~ 10/8  
渡邊博史「Ideology in Paradise」 10/9 ~ 10/22

### ニコンサロンbis 大阪 (06) 6348-9698 11:00 ~ 19:00 (最終日は15:00)

「Twelve Worlds -D3と出会った12人の写真家たち- Part.2」 6/12 ~ 6/18  
ニッコールクラブ阪神支部「第1回ニッコールクラブ阪神支部展「人  
間大好き!」」 6/19 ~ 6/25  
第27回土門拳賞受賞作品展 土田ヒロミ・土田ヒロミのニッポン」 6/26 ~ 7/9  
デジスコ倶楽部「第5回デジスコ写真展」 7/10 ~ 7/16  
柿本完二「フォルムII」 7/17 ~ 7/23  
山田 勲「私景祝島」 7/24 ~ 7/30  
Juna21 越間有紀子「Fine, occasionally Sandstorm 「晴れときどき  
砂嵐」・砥上 淳「食を摂る〜弁当配達員の記録〜」・松井一泰「カン  
トリーマアク」・任在弘「終わらない戦争の悲劇」 7/31 ~ 8/6  
生田利秋「くる〜と屋代島・倉橋島」 8/7 ~ 8/13  
東京写真月間2008巡回展「宮本常一が歩いた日本...昭和37年  
~39年」 8/14 ~ 8/27 (8/16・17休館)  
芳賀健二「落花流水」 8/28 ~ 9/3  
全国高等学校文化連盟「第32回全国高等学校総合文化祭  
写真展 優秀作品展」 9/4 ~ 9/10  
織作峰子 題名未定 9/11 ~ 9/24  
未定 9/25 ~ 10/1  
未定 10/2 ~ 10/8  
未定 10/9 ~ 10/15

スケジュールは変更になる場合があります。詳しくは各サロンにお問い合わせください。

『Top Eye』へのご投稿・情報ご提供・お問い合わせはこちらまで。

ニコントップアイ編集部 (株式会社 ニコン イメージング ジャパン)

E-mail: [topeye@nikonoa.net](mailto:topeye@nikonoa.net)

TEL: 03-5537-1506

